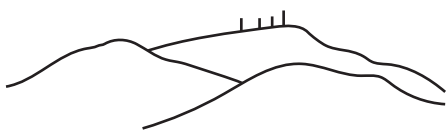


Youth Manna

2020/10/19 - 10/25



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2020/10/19(月)

エレミヤ 25:1-14

話しかけたのに、相手が聞いてくれなかったり、無視された経験はあるだろうか。その人が助かるために声をかけた場合だったら、君はその人に対してどんな気持ちになるだろう？

神様はエレミヤを通して、二十三年間も語り続けたんだ。だけど、ユダの民はずっと聞かず、耳を傾けることもなかったんだね。

もし僕らだったら、相手に一度でもそんな態度を取られたら、その人を愛することをやめてしまうかもしれないね。だけど、神様は諦めずに語り続け、さばきを宣告しても、七十年の終わりに回復させることを計画されていたんだ。

語りかけてくださる神様の愛に応えるとは、どのようにすることだろう？考えてみよう！

2020/10/20(火)

エレミヤ 25:15-38

「この憤りのぶどう酒の杯を・・・飲ませよ。」(15)これは国々への神様のさばきを意味しているよ。18~26節を見ると、神様はエルサレムとユダだけでなく、多くの国々をさばこうとされているね。この箇所からは、神様は地のすべてを主権を持って治めておられるお方だということが分かる。

だから、私たちも神様に対して、てきとうな態度ではなく、真剣になる必要があるね。エレミヤは「主の御手からその杯を受け取り」ました(17)。これはエレミヤと神様が、とても近い関係にあったことを意味しているよ。

あなたと神様の関係は近く親しいものになっているかな？神様にもっと近づぐために、何ができるか考えよう！

2020/10/21(水)

エレミヤ 26 章

神様はエレミヤに「わたしがあなたに語れと命じたことばを残らず語れ」と言われました。エレミヤは神様の命令に忠実に従いましたが、その結果エレミヤは捕らえられ、死刑にされそうになります。

そんな絶体絶命のピンチの時でも、エレミヤは神様のことばを曲げず、あくまでも神様に言われたことに忠実であり続けたのです。

エレミヤは神様によって遣わされていることに確信を持っていました(12)。私たちが神様から委ねられていることばは何だろうか？イエス様が私たちに命じられたことばを思い起こそう！そしてイエス様によって遣わされていることに確信を持とう！

2020/10/22(木)

エレミヤ 27 章

今日の箇所は第一回バビロン捕囚の時に語られたものである。その時ユダ南王国はバビロンの支配に屈していた。まだ征服されていなかった近隣諸国は、バビロンに対抗するため、ユダ南王国に同盟を持ちかけたが、エレミヤは「彼らの誘いに乗らないように」「バビロンの王に征服されることはない」と語る、偽預言者のことばに耳を貸さないように」と警告する(9節)。また近隣諸国に対しても、自分の首に縄とかせを付けた方法で「そのくびきを外さずに、そのくびきに甘んじるように」、つまり「バビロンの支配を受け入れるように」と語った。バビロンと対立しようとした王たちに対してこの行為は命がけのものであっただろう。それでもエレミヤは神のことばに従った。

エレミヤは主からのことばをしっかりと受け止め、まっすぐに語る使命に生きたのである。あなたはどうか。

2020/10/23(金)

エレミヤ 28 章

▶ユダがバビロンによって捕囚された後の話。ハナンヤとエレミヤの2人の預言者が出てきたね。2人の言葉を見ていこう！

▶ハナンヤの預言(2-4)

🔵バビロンに運ばれた神殿の物と人が2年で戻ってくる、とハナンヤは語った。このことはユダの人たちにとってすごく嬉しいことだった。ユダの民は希望を持ち安心したはずだ。しかし、神様からの言葉ではなかった…。

▶エレミヤの預言(27:16-22 昨日の所)

🔵全く反対のことをエレミヤは語った。バビロンの王様に仕えるように命じ、バビロンへ運ばれなかった物さえも、バビロンへと運ばれると預言した。神様が求めていたのはユダの民の悔い改めだった。

▶大切なのは神様の言葉か、そうではないかだ。神様からの言葉は、僕たちにとって嬉しくないときがある。それでも神様の言葉に聞き従うことができるようにお祈りしよう！

2020/10/24(土)

エレミヤ 29:1-14

ユダがバビロンによって攻められ人々が連れて行かれてしまっている中、エレミヤは神様が語ったことを人々に伝えた。それは、そのバビロンの町のために祈ること、そして将来と希望を約束し、エルサレムへと帰れるということだったね。

どんなに辛い状況の中でも、神様は生きて働かれるし、そこにある意味や解決の時を用意してくださっている。だから私たちが祈るように神様は励ましてくれているよ。

今、自分がいる状況の中で神様が語ってくれていることはなんだろう？主の将来と希望を受け取れるよう祈ろう！

2020/10/25(日)

エレミヤ 29:15-32

20節に「主のことばを聞け。」と記されていますが、みんなは誰の言葉に信頼しているのでしょうか？

神様のことばを聞こうとしない民に対して、神様は預言者たちを何度も遣わしてでも聞くことを求められました。民が神様のことばを聞かないままでも、神様は語り続けてくださるお方です。

私たちはたまに断片的に物事を見て行動してしまいます。しかし神様はすべてを知っていて、神様を信じる人に最善を行って下さるお方です。だから、神様を信頼して歩み、神様のことばを聞くことが必要です。

神様のことばを聞き、生きる者となるようお祈りしましょう！